

平成 19 年度牛乳栄養素等調査研究及び 牛乳・乳製品機能性実証調査報告書

平成 20 年 10 月

社団法人 日本酪農乳業協会

後援 農林水産省 独立行政法人 農畜産業振興機構

はじめに

当会はこれまで、牛乳乳製品の持つ機能性について調査研究および実証調査を行い、特に牛乳乳製品の持つ三次機能（生体調節機能）に関するエビデンスを確立してまいりました。

今回、平成19年度に報告された調査研究の成果6題を、報告書として取りまとめました。

この報告書が、広く関係者の参考となり、牛乳乳製品のさらなる学術研究の発展や、一方では消費の利用拡大に寄与できれば幸いに存じます。

おわりに当たり、本調査研究に鋭意取り組まれた諸先生方には、心からの謝意を表します。

社団法人 日本酪農乳業協会
会長 本田 浩次

目 次

1. 中学生・高校生の牛乳摂取と身体状況
女子栄養大学 栄養生理学研究室 上 西 一 弘…………… 1
給食・栄養管理研究室 石 田 裕 美
2. 牛乳・乳製品摂取とメタボリックシンドローム
ー勤労者を対象とした牛乳・乳製品とメタボリックシンドロームに
関する横断的調査ー 女子栄養大学 栄養生理学研究室 上 西 一 弘……………15
給食・栄養管理研究室 石 田 裕 美・富 松 理恵子
3. 脱脂粉乳の麴菌による分解産物の糖尿病発症予防効果に関する研究
宮崎大学農学部 食品機能化学講座 六 車 三治男……………32
宮崎大学医学部 応用生理学講座 丸 山 眞 杉
株式会社ユニカフェ 中 村 豊 郎
宮坂醸造株式会社 宮 坂 正 昭
4. 小学生から高校生にいたる中軸骨骨発達の6年間追跡に基づく
思春期骨折のリスク要因の解明と骨折予防プログラムの立案
近畿大学医学部公衆衛生学教室
伊 木 雅 之、玉 置 淳 子、藤 田 裕 規……………51
門 脇 英 子、甲 田 勝 康、由 良 晶 子
名古屋大学医学部地域在宅看護学 梶 田 悦 子
5. 減量希望の若年男・女における4ヶ月間の牛乳摂取の増加が
体重、体脂肪量や筋肉量にどのような変化を及ぼすのか
辻学園中央研究室 広 田 孝 子・川 崎 泉……………89
青 江 智 子・池 田 晴 佳
6. 平成19年度牛乳乳製品機能性実証調査事業研究報告書
「高齢者に於ける牛乳・乳製品の摂取頻度維持のためのプログラム教材の開発」
研究統括責任者 特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構
昭和女子大学大学院 生活機構研究科 木 村 修 一……………111
研究代表者 特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 木 村 美 佳
共同研究者 特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 秋 田 滋 子
研究協力者 人間総合科学大学 熊 谷 修
東京栄養食糧専門学校 高 藤 慎 一